

Bio-mc:514

KISTEC 教育講座【オンライン】「高分子材料を進化させる表面・界面制御の基礎」他

バイオエンジニアリング部門

メーリングリスト登録者各位

(地独)神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)と申します。
平素より有益な情報を提供いただき誠にありがとうございます。
この度は2024年2月開催予定の教育講座をご案内申し上げます。

KISTEC 教育講座●高分子材料を進化させる表面・界面制御の基礎

<https://www.kistec.jp/learn/koubunshi/>

日 程●2024年2月15日(木) 10:00~17:20

開催方法●オンライン (Zoom 使用)

受講料●26,000円(税込)

定 員●15名※先着順にて承ります。

(主な対象者)

- ・企業、研究機関にご所属で、新しい高分子材料の研究開発に携わる方。
 - ・高分子材料を用いて高機能表面の創製を目指す方。
 - ・複合加工などにより、高分子材料の新しい産業領域への展開を目指す企業の方。
 - ・新素材の開発、設計業務に携わる方。
- ・・・メーカー・ユーザーいずれの方も承ります。

カリキュラム●

10:00~11:30 高分子とは : 田中 敬二 主幹教授 (九州大学)

12:30~14:00 高分子固体の表面物性の基礎 : 高原 淳 特任教授 (九州大学)

14:10~15:40 表面・界面の実験解析 : 川口 大輔 特任教授 (東京大学)

15:50~17:20 表面・界面のシミュレーション : 山本 智 教授 (九州大学)

≫≫≫≫↓↓お申込み・詳細はこちら↓↓≪≪≪≪

<https://www.kistec.jp/learn/koubunshi/>

●ご案内●

バルクと呼ばれる“巨視的な量”の高分子は、その物性や機能の理解が十分に

進んでいます。一方で、昨今、さまざまな場面で材料を小さく、薄くすることが望まれています。このような材料では、従来の理解を超えた物性や機能が発現し、新たな課題が顕在化してきました。この大きな原因が、表面や界面の効果だと考えられています。

本コースでは、まず、高分子がどのような材料かを考え、その作り方を学びます。その後、高分子材料における表面や界面のエネルギー状態について概観し、高機能の高分子材料開発に必要な分析・解析手法の知識を習得します。

↓このほかおすすめの講座↓

『社会実装を目指すマイクロ流体デバイス』 【対面・実演付き】
～プラットフォームテクノロジーとしての超微量分析ツール～
<https://www.kistec.jp/learn/microtas/>

日 程：2024年3月5日(火)10:30～17:00

受講料：26,000円(税込)

講 師：渡慶次 学氏(北海道大学 大学院 工学研究院 教授)

安井 隆雄氏(東京工業大学生命理工学院 教授)

谷口 正輝氏(大阪大学 産業科学研究所 教授)

◆開催場所：かながわサイエンスパーク内講義室(川崎市高津区)

☆彡 お問い合わせ

地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所

人材育成部 教育研修グループ

TEL：044-819-2033/FAX：044-819-2097

E-mail：manabi@kistec.jp